

高槻市みらいのための経営革新宣言

～フューチャープログラムの実行～

様々な計画においても分析しているように、本市は今後、非常に厳しい財政状況に直面することが見込まれている。

このような状況において、将来にわたり持続可能な行財政運営を進めるためには、財政の健全性が保たれている、まさにこの時期から、1つ1つの事務事業の将来の姿を思い描き、その時点に想定されるさまざまな課題について、今のうちからその解決に向けたプログラムを作成し、着実に実行していくことが求められる。

本市は、ここに「高槻市みらいのための経営革新宣言」を発し、行政運営の手法や事務事業のすべてについて、ゼロベースからの見直しに着手し、20年後、30年後の輝く未来に向け、以下の改革に全力で取り組むことをここに宣言する。

1 「強い財政をつくる」

業務や施設についての運営を一から見直し、事業の統廃合や経費削減による歳出抑制を図るとともに、積極的な自主財源の拡充を目指し、強い財政基盤を確立する。

2 「強い組織をつくる」

職員が常にコスト意識を持ち、意識改革に取り組むとともに、簡素で効率的な執行体制により、将来にわたって持続可能な都市経営を支える強い組織をつくる。

3 「輝く未来をつくる」

将来の財政規模に見合った行政サービスの最適化を進める中で、「選択と集中」により、真に必要な行政サービスを守るとともに、将来に向けて投資すべき分野については積極的な推進を図り、将来にわたって真に必要な品質を確保する。

平成28年 1月 4日

高槻市長 濱田 剛史